



令和7年度 第2回 社会的処方研究会 高知県立大学が取り組む 退院支援・訪問看護師育成の10年 ～「病院から地域へ」を支える多職種連携による仕組みづくりと人材育成～

日時 2025年 **9月27日** (土) 13:30～15:00 (受付 13:00～)

会場 **高知県立大学 池キャンパス 共用棟 2階 大講義室** (高知市池2751-1)
※駐車場は、高知県立大学 池キャンパス南駐車場をご利用ください

申込 2次元コードよりお申込みください (締切 9/23(火))

定員 100名 参加費 無料



プログラム



「病院と地域がチームで退院を支える
～その人らしい生活の実現に向けて～」
高知県立大学 看護学部 特任教授 森下 安子



「訪問看護がつなぐ“暮らし”と“医療”
地域に根ざす人材育成の挑戦
～地域とともに創る訪問看護の未来像～」
高知県立大学 看護学部 准教授 森下 幸子
高知県中山間地域等訪問看護師育成講座 修了者

●高知県立大学は、平成27年から高知県が進める「高知版地域包括ケアシステム」の構築という大きな目標のもと、高知県から寄附及び委託を受けて入退院支援事業と高知県中山間地域等訪問看護師育成講座による訪問看護師育成を推進し、県民の住み慣れた地域で自分らしく暮らしたいという思いにこたえるために、入院から退院後の生活において継続して地域と病院が多職種で協働して支える仕組みづくり、人材育成に取り組んでまいりました。

●本研究会は、これまでの10年間の事業を通して得られた成果について共有する場とするとともに、医療・介護・福祉の関係者、自治体関係者、そして地域住民の皆様と、これからの地域ケアの在り方を考える機会としたいと考えています。



【お問い合わせ】高知県立大学 企画調整課
TEL: 088-847-8815

【主催】高知県立大学地域共生学研究機構
【後援】高知県、高知市、公益社団法人高知県看護協会